



広報

# いせん

No.284

全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 企画課

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842 TEL 0997(86)3111 FAX 0997(86)2301

2010年(平成22年)1月号

URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>



## ウォーキング大会

### 今月の主な内容

新年のあいさつ  
 ウォーキング大会  
 金婚式  
 文化祭  
 町内駅伝競走大会  
 産業祭

### 主な行事予定

成人式	1月 5日
クリーン作戦	2月21日
長寿子宝シンポジウム	2月28日
中学校卒業式	3月16日
小学校卒業式	3月24日

# 新年のごあいさつ



伊仙町長  
大久保 明

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げますとともに、輝かしい新春を健やかに迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

さて、平成21年10月18日の伊仙町町長選挙において「共に創ろう、躍進する輝く伊仙町」をスローガンに町民の負託を受け、三期目の当選を果たすことができました。今回の選挙は町民の方々が「政争から政策の町へ」の意味を理解し、行動していただいたおかげと改めて感謝申し上げます。私も町職員も今以上に期待と責任の重さを自覚し、町政発展に邁進する覚悟です。

町外からも「伊仙町はよくなった、生まれ変わった」との高い評価を受け、「長寿子宝の町、人情豊かなもてなしの町」として、少子高齢化が進む日本社会の中でもモデル地域として全国が注目する町づくりを進めています。

平成20年8月2日にオープンし1年を経過した「徳之島交流ひろば」ほーらい館は、全島から多くの方々が来館され、健康増進と交流・憩いの場として認知度が着実に高まり、島の新しい拠点として喜ばれています。また平成21年4月にオープンした直売所「百菜」は地産地消を進めながら、島の長寿という付加価値のある農産物を全国に販売する魅力あるスペースとして出発し、徐々に島内外から評価され、期待されています。

三期目に掲げた目標は「ほーらい館・百菜」を突破口に「人口の増加する町」であり、「農業生産額50億円達

成」であります。この二大政策を基軸に据え、マニフェストに掲げた一〇〇項目を着実に実行して輝く伊仙町へと変えていきます。

この一年間で伊仙町の人口が増加したことは画期的なことです。都会では不況が進行し島に帰って農業を中心に生活する若者、島の魅力に惹かれて来るイターン、Uターンの方々が増加しています。さらに、この方々を受け入れるために、一戸建木造住宅政策、第一子からの子育て支援、不妊治療支援、保育時間延長、農地の確保を推進していきます。伊仙町民が元々持つている他人に対する思いやりと弱者に対する温かい惻隱の情を持つて対応していけば伊仙町には必ず多くの人々が移ってくるはずですよ。

ほーらい館の時差勤務体系はすでに公務員の常識を変えました。「公務員の職務が町民に奉仕すること」という基本理念に立ち返れば、町が豊かになるために職員が営業活動することは当然のことです。ワークシェアリングを通じて、農業生産者とJA、商工会、地域女性連、老人クラブ、建設協会、社会教育など町民すべてが職員と一体となり協力体制を築いていくことが住民参加であり、「共に創ろう、輝く伊仙町」ということであります。

これからの教育においては島に生まれたこと、島の歴史と文化に誇りをもち、心身共にたくましい愛郷心の強い子どもに育てることが大事です。伊仙町に日本社会が失いつつある地域と大家族で子育てをする、よき習慣がしっかりと残っていることが、合計特殊出生率日本一という名誉を受けたのだと思います。伊仙町に行けば長生きができる、子だくさんになるということを全国にアピールすることが大事です。そのために平成22年2月28日に「長寿子宝シンポジウム」を開催します。ここで得られた成果や取り組みを、インターネット等を利用して全国に発信し、企業誘致に繋げようと考えています。

農業生産額50億円達成のため、サトウキビの単収増、子牛の品質向上、バレイショのブランド化ばかりでな

く、亜熱帯という有利性を生かした他の付加価値の高い品目のマンゴー、たんかん、しょうが、ごま、南瓜、花卉等の生産額をさらに伸ばしていかなければなりません。具体的には4Hクラブと新規就農者支援金の開始、鹿児島大学農学部との連携研究研修センターとして農高跡地の活用、加工施設の充実、CAS (Cells Alive System) の導入などが必要です。また食の安心安全とフードマイレージをキーワードとした食育と地産地消も重要ですよ。その一環として食肉加工センターの整備による豚肉の伝統料理復活も可能です。調査によると島内の食料の95%が島外と外国から来ています。これを50%に下げただけで数十億の経済効果が生まれます。サトウキビ等の単収増のため徳之島ダムと畑灌の早期完成を訴えています。

「もてなしの町」としての観光政策は、まず戦艦大和の慰霊塔修復を1月に開始し4月7日には盛大に慰霊祭を執り行い、岬周辺の整備、喜念浜のロジジを中心とした観光の確立。「徳」のある島の33箇所聖地旧跡巡り、瀬田海の再整備、闘牛場の整備を進め、三町観光協会が一つになり進めていきます。全郡的には世界自然遺産登録の早期実現を進めなければなりません。奄美を世界に発信することの経済波及効果は計りしれないものがあります。このための宿泊設備が伊仙町にも必要です。

世界的規模で進む地球温暖化対策はまず自治体から推進しなければなりません。太陽光パネル、LEDの設置を進め、廃プラスチックの油化装置を広域連合で開始します。環境対策については、日本のモデルとなるような環境にやさしい、エコタウンの構築に向けて努力していきます。

以上三期目のマニフェストを中心に所信を述べましたが、「もてなしの町」にしていくという志を現実のものとするために全職員と町民と力を合わせて全力をつくしていきます。

終わりに、皆様の益々の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

新年のご挨拶



伊仙町  
教育委員会教育長  
時任 武男

町民の皆様、新年あけましておめでとございます。今年も輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私ごと、本町の教育行政を担当させていただき、学校・教育委員会が抱えている課題解決に取り組んできました。

まず学校教育では、全ての中学校に特別支援学級を新たに開設いたしました。また、今後の特別支援教育の推進と一人ひとりに行き届いた教育の充実を図り、特別支援教育支援員を四校に、小学校理科支援員を六校に配置しました。さらに、平成二十三年度から小学校で必修となる外国語活動の充実に向け、小学校外国語活動支援員の派遣も充実しております。

本町の大きな課題である学力向上に向けた取組としては、「平成二十一年度学力調査活用等アクションプラン推進事業」の指定を受け、全小中学校が指導方法改善に取り組んでいます。

また学校教育の一環としてのスポーツ活動・文化活動にも素晴らしい活躍があり、文武両道における活動は、日頃

から子供と一緒に頑張って取り組んでくださった先生方の指導の賜物であることはいまでもありません。

社会教育においては、県教育行政の基本目標である「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」に努め、伊仙の良さ（人・自然・文化）を生かした「自ら学び高める生涯学習」と「課題解決と地域の教育力を高める社会教育」の推進に取り組んできました。本町の青少年教育の親子チャレンジ教室は、毎回、募集定員を上回る募集で、各種研修会や講座も好評をいただき、今後は、学習者の学習の成果と活動の場を広く提供し、生涯学習社会の推進を目指します。

新年度に向けても、行事を見直し、更なる町教育の充実発展に教育委員会一丸となって町民の期待に応えられるように頑張ります。

おわりに町民の皆様方の益々の御発展と御健康・御多幸を御祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



謹 賀 新 年

副町長

中野 幸次

会計課長

福永 正徳

総務課長

稲 隆仁

議会事務局長

松田 一郎

企画課長

四本 延宏

選挙管理委員会書記長

岩井哲之助

税務課長

池田 俊博

農業委員会局長

仲 武美

町民生活課長

椛山 正二

教育委員会総務課長

窪田 良治

保健福祉課長

益岡 稔

社会教育課長

幸多 健策

経済課長

中熊 俊也

給食センター所長

吉見 誠朗

建設課長

上木千恵造

ほーらい館 館長

榊山 誠

耕地課長

大山 秀光

保健センター所長

澤 佐和子

環境課長

牧 徳久

他職員一同

水道課長

幸 孝一

## 寄り添って50年 合同金婚式

第15回合同金婚式が11月1日(日)ほーらい館(癒ていなホール)において盛大に行われました。

結婚50年という長い年月を、家庭のため、地域のために共に頑張ってきたご夫婦のご苦労、ご貢献に対しこれからの長い生涯も有意義に送っていただけるようにと、町をあげて祝賀会を開催いたしました。

今回の対象者は、昭和34年1月1日より昭和34年12月31日までに婚姻届けを提出し、現在町内に住民登録をしているご夫婦です。今年は11組が出席され、式辞、お祝いの言葉、祝状贈呈がありました。

参加されたご夫婦のコメントでは「良い伴侶に巡り会えた事で今日がある。これからも二人三脚で頑張っていきます」と謝辞が述べられ、改めて夫婦の絆の深さを感じさせられました。

余興の部では、オープニングに阿三島唄同好会による意見口説、琉球舞踊や島唄で金婚式を祝いました。



## 町民文化祭 ～広げよう始めよう学びあい創りあう伊仙のまちづくり～

11月3日(火)第32回町民文化祭が町総合体育館において開催されました。開会行事では文化功労者として、平 たみ子さん(華道講師)・重村 睦子さん(日本舞踊師範)・三島 啓良さん(舞踏講師)の三名が表彰されました。続いて舞台発表では、島御前風を皮切りに日舞、琉部、大正琴など19演目で日頃の成果が披露されました。

今年は立ち見ができるほど多数来場し、特に視覚障害者ダンス愛好会(サンファミリー)による社交ダンスでは、伊仙の太山 兆二さん夫婦ならではの息のぴったり合った踊りには、感動のあまり会場からひときわおおきな拍手が送られた。

展示コーナーでは、生け花・油絵・習字等が所狭しと展示され来場者を喜ばせてくれました。



# 伊 仙町駅伝競走大会

教育委員会主催の第31回伊仙町駅伝大会が11月8日開催されました。

この大会は、小学生から大人までに駅伝に取り組むことで、長距離への関心を高めるとともに、競技力の向上を図りあわせて地域の連帯感を高め、明るい町づくりを目的としています。

コースは、喜念浜東側駐車場から糸木名小学校グラウンドまでの県道、16.6kmです。今年は7チームの参加がありました。午後2時に小学校男子が元気よくスタート。

天候にもめぐまれ、沿道では盛んな声援と、暖かい拍手が送られました。レースは面縄校区が、大会新記録で優勝しました。

結果は次のとおりです。

- 【総合順位】 1 面縄校区 (大会新記録)
- 2 伊仙校区 (大会新記録)
- 3 犬田布校区 (大会新記録)

- 【区間賞】 第1区 小学男子 琉 洋 道
- 第2区 一般女子 重留 さとみ
- 第3区 中学男子 西 涼 介
- 第4区 高校女子 大山 帆 子 (区間新記録)
- 第5区 高校男子 西川 翔 (区間新記録)
- 第6区 中学女子 永里 千 春 (区間新記録)
- 第7区 一般男子 濱田 民 生 (区間新記録)
- 第8区 小学女子 喜崎 かれん (区間新記録)



# 国 民年金事業功労者社会保険事務局長表彰

国民年金事業の推進で、このほど優良市町村として鹿児島社会保険事務局長より表彰の伝達式が11月12日(木)町長室で行われました。

このたび町民生活課年金係の国澤さんは、社会保険制度の周知や年金業務に関する取り組みや推進などが高く評価され、町民の皆さんに大きく貢献して下さいました。

深く感謝するとともに、今後とも町政の発展のため、ご指導ご尽力くださるようお願いいたします。



# 産 業祭・百菜祭

11月22日(日)ほーらい館において第33回産業祭・百菜祭が開催されました。午前中の開会行事では、式辞の後、各種表彰が行われ各部門で功績のあった方々を讃えました。今年は直売所百菜前でのイベントを多く取り入れ三輪車レース・ウナギの掴み取り・さとうきびの長さ、重さコンテスト・綱引き・パンの早食い競争と、会場のみなさんを楽しませてくれました。又、広場では農業機械・中古車・苗木・農産物の展示即売や小学校PTAによるバザーなども開かれ、大勢の人で賑わいました。



百匹のウナギは、あっという間に無くなりました。(ウナギの掴み取り)

# お 弁当の日

11月24日伊仙中学校では、第1回「お弁当の日」を実施しました。弁当の日の実践で、みなさんに育ててほしいものは、「自分を大切にできる心」です。人の心も、敏感に感じられる人。大切にできるようなおとなになってほしい。そんな願いを込めて、実施しました。この日ばかりは、早起きして誰の手も借りず、自分の力で献立から買い出し、調理、片づけまで、全部子どもだけで行います。「食事を作ることの大変さ、大切さを分かってくれたら」と保護者の一人は語っていました。この取り組みは、来年も行われる予定だそうです。



# 乳 幼児医療制度改正のお知らせ

平成22年1月1日より、乳幼児医療制度が改正されます。

《改正内容》	改正前	改正後
	一般医療 6才まで	→ 小学校就学前まで
	歯科医療 4才まで	

手続きの必要のない方には、新しい資格者証をお送りいたします。手続きが必要な方には、案内をお送りいたしますので、役場または郵送にて手続きをされるようお願いいたします。

※平成21年12月31日までは、現在の制度での利用となりますので、ご理解下さい。

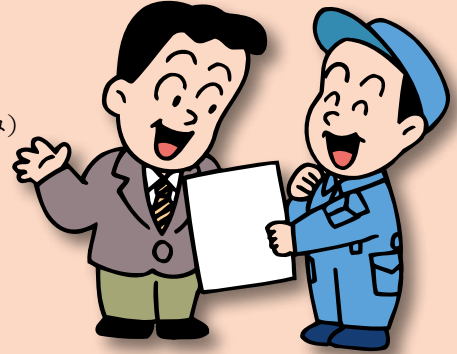
お問い合わせ 伊仙町役場保健福祉課 乳幼児医療担当 TEL86-3111(内線63)

## 建設課からののお知らせ

『平成22・23年度建設工事入札参加資格申請』を下記のとおり受け付けます。

### ◎ 提出書類（建設工事について）

- 1 建設工事入札参加資格審査申請書
- 2 建設業許可通知書の写し
- 3 建設業許可申請書の写し（添付書類を含む）
- 4 経営規模等評価結果通知書の写し
- 5 直前2年の各事業年度における工事経歴書
- 6 町税等納税証明書及び各使用料納入証明書（町内業者のみ）
- 7 消費税及び地方消費税納税証明書の写し
- 8 労働保険料（労災保険）納入証明書の写し
- 9 退職金共済組合加入契約証明書の写し
- 10 雇用保険料納入証明書の写し
- 11 使用印鑑届



### ◎ 提出書類（物品について）

- 1 入札参加資格審査申請書
- 2 営業概要書
- 3 納税証明書
- 4 町税等納税証明書及び各使用料納入証明書（町内業者のみ）

◎ 測量，建設コンサルタント，地質調査等については，国土交通省の統一様式で提出してください。

◎ 提出部数：各1部

◎ 受付期間：平成22年1月4日～平成22年3月31日迄

### ◎ 注意事項

- 1 書類不備の場合は受け付けできません。早めに申請し，確認を受けてください。
- 2 提出書類はA4判のファイルに綴じ，表紙に「入札参加資格審査申請書」及び「会社名」を記入してください。また，複数の業種を申請する場合は，業種ごとに提出してください。
- 3 申請年度内に許可（建設業許可）の期限が切れる場合は，すみやかに新許可書を手入し提出してください。
- 4 町外業者については，2年毎，町内業者については毎年の更新をお願いします。

○お問合せは 伊仙町役場建設課 TEL 86-3111

## 平成22年度保育所 園児募集

平成22年度保育所への入所希望者は2月8日（月）までに、町民生活課で申し込み手続きをして下さい。

### 【保育所入所基準】

- 1 保護者が、共働き等の理由で保育に欠けること。
- 2 へき地保育所は就学前までで、保育時間は8時30分～17時15分まで。
- 3 幸徳保育園は、就学前まで、保育時間は7時～18時50分。但し、18時～18時50分までは延長保育（有料）となります。
- 4 わかば保育園は就学前までで、保育時間は7時30分～18時50分。但し、18時～18時50分までは延長保育（有料）となります。
- 5 いせん保育園は就学前までで、保育時間は7時30分～18時50分。但し、18時～18時50分までは延長保育（有料）となります。
- 6 いせん保育園・幸徳保育園・わかば保育園は、所得状況等により保育料が変わります。

※保育所入所（希望者多数）により、希望の保育所に入所出来ない場合があります。  
あらかじめご了承下さい。

○お問合せは 町民生活課 36—3111（内線55）



## 確定申告関係書類の事前送付について

平成21年分の確定申告から、前年、自宅や税務署の会場などのパソコンから「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」で申告された方及び国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して申告された方には、確定申告書関係書類は送付されませんので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、平成20年分の確定申告において、税務署の会場などのパソコンでe-Tax申告を行った方及び国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して申告された方で、平成21年分も申告が必要と思われる方については、申告時に必要な情報を記載した「お知らせはがき」が送付されますので申告の際にご利用ください。

また、確定申告関係書類は、国税庁ホームページから出力して使用することもできます。

出力ができる関係書類は、

・ 所得税確定申告 ・ 所得税確定申告の手引 ・ 収支内訳書 ・ 青色申告決算書

など。

なお、一月下旬から、最寄りの税務署及び市町村窓口にも備え付けます。

確定申告関係書類についてお分かりにならないことがありましたら、最寄りの税務署にお尋ねください。

大島税務署  
電話 0997-52-4321  
※自動音声案内

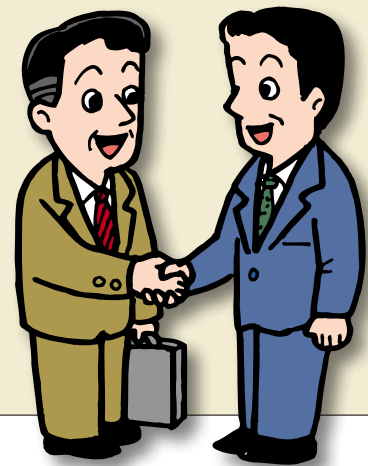


## 話 合いでトラブル解決 利用しやすい民事調停

民事調停手続は、調停委員会が当事者双方の言い分を聴き、歩み寄りを促し、当事者の合意によって紛争の解決を図る手続です。法律的な評価をもとにしながらも法律のみにとらわれず、紛争の実情に応じた柔軟な解決を図ることができる点が特徴です。

民事調停手続は、訴訟ほどには手続が厳格ではないため、だれでも簡単に利用できる上、当事者は調停委員会の進行に従って比較的自由的な形で言い分を述べる事ができる等の利点があります。

裁判所の窓口には、資金請求等いくつかの種類の定型の調停申立書が備え付けられているほか、裁判所ウェブサイト (<http://www.courts.go.jp/>) から一部の定型申立書をダウンロードすることができます。





# 2010年世界農林業センサス ～統計調査～

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している大切な調査です。2月1日を基準日として、全国一斉に調査が行われます。(1月下旬～2月上旬まで)

## Q1. どうやって調査するの？

農業や林業を行っている農家・林家や法人などを対象とした調査で、都道府県知事から任命された統計調査員が訪問し、調査対象となる条件を満たしているかお伺いします。調査の対象となった場合は調査票をお渡しし、ご記入いただきます。



## Q2. どんなことを調べるの？

農林行政の企画・立案や中・長期的な国土利用計画や経済計画の策定、地方交付税の算出のための基礎資料として利用されます。



## Q3. どんなことに利用されるの？

農林行政の企画・立案や中・長期的な国土利用計画や経済計画の策定、地方交付税の算出のための基礎資料として利用されます。

※調査は統計法に基づく基幹統計調査として実施します。

この法律では調査内容を統計以外の目的に使用することが強く禁じられていますので、調査結果が税金の徴収に使われるようなことは一切ありません。

また調査員にも守秘義務がありますので、調査で知り得た情報が他人に漏れることはありません。調査票についても紛失・盗難に遭わないよう厳重に管理されます。

農林業の現状を知り、未来へつなげるための大切な調査です。  
ご協力をお願いします。

## 工業統計調査のお知らせ

期間：平成22年1月中旬～1月下旬にかけて

内容 我が国における製造業の実態を明らかにするために、毎年行われている調査です。調査員が訪問する際には、事業所の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

○油化可能なプラスチック

保存版

種類(表示)	おもな製品				
 <b>PP</b> (ポリプロピレン)					 PP,PE  PP,PS
	プラスチック製植木鉢やプランターなど	CD、DVDケース	お菓子の外袋、個包装	結束バンド、荷ひも	PPにPE、PSの油化可能素材を含むもの
 <b>PE</b> (ポリエチレン)					 PE,PP  PE,PS
	レジ袋やポリ袋	トイレ洗剤ボトルやシャンプー・液体石鹸などのボトル	ペットボトルのキャップ	ポリバケツやタライ	PEにPP、PSの油化可能素材を含むもの
 <b>PS</b> (ポリスチレン)					 PS,PP  PS,PE
	弁当の容器	食材トレイ、納豆容器や豆腐容器など	カップめんの容器、汁物などの容器類	発砲スチロール	PSにPP、PEの油化可能素材を含むもの

※上記の3品目は袋に入れる際分ける必要はありません。ただし、他の資源ごみ(ビン類、カン類、ペットボトル、古紙類)とは別の袋に分けて入れてください。また、食品容器等はお風呂の残り湯等でゆすいで、タオル等でふき取ってください。洗剤できれいに洗う必要はありません。注) 洗剤類等薬剤を含むものは機械のトラブルにつながりますので、水で特に注意して洗ってください。

×油化できないプラの例

種類(表示)	おもな製品				
 <b>PET</b> (ポリエチレンテレフタレート)				 PP,PET 油化可能なものに油化できないものが含まれる場合。	
	ペットボトルの本体	台所洗剤のボトル	たまごのパック		
 <b>その他</b>				PC(ポリカーボネート) EVOH(エチレンビニルアルコール) ABS(ABS樹脂) EVAC(エチレン酢酸ビニル) その他プラ製品	
	PVC(塩化ビニール)	塩ビパイプ	ビニール手袋	PA(ポリアミド)ナイロン	スポンジ

※ペットボトル本体はこれまで通り資源ごみ(黄色)袋に別に入れて出してください。その他はこれまで通りの分け方に従い、燃えるごみ・燃えないごみに分別してください。

伊仙町役場 環境課 (代)86-3111 (内線 68 . 69)  
 徳之島愛ランドクリーンセンター 81-7180 (受入 月~土 8:30~16:30)

「家庭が油田」「学校が油田」「職場が油田」「〇〇が油田」・・・島には油になる資源がいっぱいあります



## 「廃プラスチック油化装置」の導入による

### ごみの分別について～徳之島愛ランドクリーンセンターからのお知らせ～

島民の皆様、平素はごみの分別収集にご協力を賜りお礼申し上げます。さて、このたび徳之島愛ランドクリーンセンターに※「**廃プラスチック油化装置**」が経済産業省の実証モデル事業として導入されることになりました。

平成22年1月に装置が設置され、翌月の2月（1ヶ月間）が実証試験の期間となります。その後、平成22年4月から本稼働する予定です。つきましては、それに伴いゴミの出し方が一部変更になりますので、お知らせいたします。

※「**廃プラスチック油化装置**」とは、油化可能な廃プラを熱でガス化、水で冷却し油分を分離する装置です。

#### 1.変更となるごみ

右表に示す「**油化可能なプラスチック**」を**資源ごみ**とする。

#### 2.時期と出し方

各町 広報が行われ次第順次変更し、平成22年4月より完全変更とします。出し方は、黄色の資源袋をお使い頂き各町の資源ごみ指定日にお出しいただき。

#### 3.油化装置のメリット

装置により回収された廃プラは、油化されクリーンセンターの燃料(焼却バーナーやボイラーなど)として使う予定です。燃料代が削減になる他、焼却するゴミが少なくなることで機械のメンテナンス費用も軽減できます。それらにより**各町の負担金を抑制**することになります。

#### 4.分別のポイント

■ゴミに書かれている表示マークを確認する。



例) お菓子の袋 と材質表示あり

■右表にある商品でもメーカーによって材質が違っていることもあるので、マークで確認してください。

■ゴミが出た時に確認し、分別しておく。溜めてからでは面倒になります。

◆お問い合わせ 徳之島町役場 住民生活課 (代)82-1111  
天城町役場 町民生活課 総合受付 85-5219

しっかりと準備運動



完歩目指して出発～!



馬根小学校の子どもたちの  
ゴール地点での嬉しいポーズ

# ウォーキング大会

12月5・6日第2回徳之島長寿世界一ウォーキング大会が、開催されました。  
健康増進施設「ほーらい館」を発着地点とする15.20kmコース。2日目は5・10km。両日ともに晴天に恵まれ、最年少3歳から最高齢84歳まで内外約400名が参加、沿道の景色や参加者同士で交流を楽しみながら、ゴールを目指しさわやかな汗を流しました。



景色を眺めながら、  
より、より歩く



給水所でひと休み

<b>人口の動き</b> (21年11月30日現在)	総人口=7,417	出生=5
	男 =3,699	死亡=7
	女 =3,718	転入=20
	世帯=3,565	転出=13

## 戸籍の窓

お誕生おめでとう (敬称略)

出生児

保護者

集落名

永岡 寧々 太輔 木之香

西 妃羅 彦二 面縄

川口 愛紗 晋平 犬田布

井 翔太 信明 面縄

永田 大旺 誠 喜念

橋 来知 義仁 伊仙

守島 もも 亮 目手久

清水 優南 佑志 崎原

安田 りこ 貴俊 伊仙

ご結婚おめでとう (敬称略)

實 山村 秀樹 伊仙

徳 山 彩香 龜徳

美 川口 真美 糸木名

富 岡 一俊 面縄

脇 田 さゆり 鹿見島市

幸 井田 尚美 伊仙

川 井田 尚美 伊仙

### 香典返し

※社会福祉協議会受付

○犬田布の小林 トヨさん(亡)小林 芳久さん(亡)より金一封

○喜念の喜山満智子さん(亡)喜山 久儀さん(亡)より金一封

○犬田布の木場 トミさん(亡)木場 重文さん(亡)より金一封

○河地の坂元 清二さん(亡)坂元 てるさん(亡)より金一封

